

情報公開用文書

「ICUにおけるMidlineカテーテル使用実態の後方視的観察研究」へのご協力をお願い

1. 研究（調査）の目的と概略

Midlineカテーテルは、2024年に国内で発売になったばかりの新しい血管アクセスデバイスです。末梢静脈確保困難な患者様や侵襲度の高い薬剤投与を要する患者様などに適応となっており、通常の末梢静脈カテーテルでの頻回穿刺や皮下漏れ、血管痛などの合併症の低減が期待できます。また14日間を目安に長期留置でき、頻回採血も可能であるため、より適切な輸液管理の実現、患者様QOLの向上が期待できます。

今回、ICUにおけるMidlineカテーテルの使用実態を後方視的に検討することで、今後の血管アクセスデバイス管理においての進捗に有益となる可能性があると考えます。

2. 研究（調査）の方法

ICUにおいて、Midlineカテーテルを挿入された患者様に関して、年齢、性別、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。研究結果は学会および論文にて公表します。

3. 研究（調査）の参加施設

徳島県立中央病院

4. 調査期間

調査期間 2024年4月1日から2025年7月31日まで

5. 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、上記調査期間の間にICUにおいて、Midlineカテーテルを挿入された患者様です。

6. この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報保護をします。

データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、
ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

7. お問い合わせ先

研究責任者：（職名）医師（氏名）中瀧 恵実子（徳島県立中央病院 集中治療科）

研究担当者：（職名）医師（氏名）堀 祥昌（徳島県立中央病院 集中治療科）

〒770-8539 徳島県徳島市蔵本町1丁目10-3

電話番号 088-631-7571（代表）、FAX 088-631-8354